くみあいNEWS

第１５２２９号
2020年9月1日(火)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

2020年度第14回中央委員会報告

【日時】8月28日（金）17時15分～18時35分
【出欠】出席47人　委任52人　欠席0人
【議長】小嶋氏

Ⅰ.報告事項

1. 上部団体会議報告
・第21回中央執行委員会
・中央労使協議報告
2. 2020年度 第4／四半期決算報告並びに会計監査報告
3. 各種会議等報告
・連合和歌山執行委員会報告
4. 箇所労使協議会報告
・2020年9月度生産計画について
・臨時休業の実施について（その3）
5. ＮＳＧＲカレンダー作成に伴う「安全ポスターおよび安全標語」の審査結果
6. 和歌山県労働者共済生活協同組合「第63回通常総代会」およびこくみん共済 coop 和歌山推進本部「第3回組合員代表者会議」報告

Ⅱ.協議事項

1.「和歌山労組第52期後半年度活動方針（案）」および「2021年度会計予算（案）」に関する職場説明会の開催について

Ⅲ.審議事項

1. 日本製鉄労連「第11回定期大会」並びに日本製鉄グループ総連合「第8回定期総会」対策に関する件
2. 基幹労連「第18回定期中間大会」対策に関する件
3. 日本製鉄和歌山労働組合「第8回定期大会」告知に関する件
4. 日本製鉄和歌山労働組合「第8回定期大会」開催要領に関する件
5. 日本製鉄和歌山労働組合「第8回定期大会」議案について
・第1号議案　第52期後半年度活動方針に関する件
・第2号議案　2021年度会計予算に関する件
・第3号議案　組合規約の一部改正に関する件

Ⅳ.その他

1. 9月度日程について

報告事項6件、異議なく承認
協議事項1件、異議なく承認
審議事項5件、満場一致で可決決定

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します

臨時休業の実施について（その3）

1.実施日

・10月16日（金）、10月23日（金）
・11月13日（金）、11月20日（金）
・12月11日（金）、12月18日（金）

※1月以降の所共通の一斉休業日については、別途、話し合いの場を持つこととする。

ＮＳＧＲカレンダー作成に伴う「安全ポスターおよび安全標語」の審査結果について

日本製鉄グループ労働組合総連合会の「安全カレンダー」作成に伴い、提出を募ってきた安全ポスターおよび安全標語の作品に対する審査を執行部で実施したことから、結果について下記の通り報告する。

1. 安全ポスター

・最優秀作品

①圧延整備支部　井上　雄人さんの作品

作　成　者　井上　由紀子さん（妻）

祐里さん（小 2）裕貴さん（2 才）

・優　秀　作　品

②中径製管支部　出口　覚さんの作品

作　成　者　出口　清華さん（妻）

紗さん（5 才）統さん（2 才）

③製鉄整備支部　羽原　朋範さんの作品

作　成　者　羽原　宝花さん（小 5）

①



②



③



2. 安全標語

・最 優 秀 作 品

中径製管支部　中山　直樹さんの作品

『かくれた危険　摘み取る意識

全員参加の「0」災職場』

・優　秀　作　品

中径製品支部　小池　貴之 さんの作品

『手順が変わればリスクも変わる

一息おいて再ＫＹ』

製鉄整備支部　梶ケ山　繁さんの作品

『しないさせない危険な作業

皆が主役「安全職場」』

安全標語の最優秀作品については、2021 年の和歌山労組年間スローガンとして、組合会館に掲示します。ご協力ありがとうございました。

和歌山労組第 52 期後半年度活動方針（案）および予算（案）に関する職場説明会の開催について

1. 開催期間

2020 年 9 月 2 日（水）～9 月 15 日（火）

2. 開催日時

開催日	時間	支部	場所	対応者
9/2(水)	7:30	製鋼	支部部屋	平垣
	13:45	中径製管	中径製管大会議室	柳谷
	15:15	中径製管	中径製管大会議室	柳谷
9/3(木)	15:15	薄板	大会議室	廣田
	16:45	エネルギー	スカイホール	中濱
	17:30	圧延整備	圧延整備室大会議室	中出
9/4(金)	8:00	ステンレス	事務所１階食堂	中濱
9/7(月)	13:45	中径製管	中径製管大会議室	平垣
	15:15	中径製管	中会議室	平垣
	15:30	コークス	コークス３・４会議室	中出
	15:30	製銑原料	ＪＫルーム	福井
	16:45	製鋼整備	製鋼整備センター１階	中濱
9/8(火)	7:30	製鋼	支部部屋	中出
	16:00	小径製管・海南整備	海南組合事務所	福井
	17:00	設備管理・中央整備	中央整備室統合ハウス３F会議室	柳谷
9/10(木)	13:00	鋼片	圧延ハウス	福井
	16:45	製銑整備	製銑ビル２０１会議室	平垣
9/14(月)	17:15	総務	本館３１１会議室	山本
	17:15	工程技術・鋼管技術	組合会館大会議室	廣田
	17:20	設備総務	大形センターＡ会議室	福井
9/15(火)	13:00	大形	大形センターF会議室	柳谷
	16:00	小径製品・冷間製管	海南組合事務所	中出

日本製鉄和歌山労働組合「第 8 回定期大会」告知に関する件

1. 開催日時　10 月 1 日　17 時 30 分～19 時 00 分

2. 開催方法　Ｗｅｂ開催

・和歌山：組合会館　　大会議室
・　堺　：組合事務所　会議室
・海　南：組合事務所　会議室

3. 大会準備

大会準備委員は、議事規程第 7 条により、執行委員会があたり、大会に必要な準備をする。

4. 議　　案

大会準備委員会が提出する議案は、議事規程 8 条により、本中央委員会に提出する。

5. 議案提出

支部または組合員がこの大会に議案を提出しようとするときは、議事規程第 9 条により、9 月 8 日（火）までに文書をもって提出すること。

日本製鉄和歌山労働組合「第 8 回定期大会」開催要領に関する件

1. 開催日時・方法

左記の日本製鉄和歌山労働組合「第 8 回定期大会」告知に関する件に基づき開催する。

2. 議　　事

【報告事項】
・一般経過報告
・2020 年度決算並びに会計監査報告
・組合規程の一部改正

【審議事項】
第 1 号議案　第 52 期後半年度活動方針に関する件（案）
第 2 号議案　2021 年度会計予算　に関する件（案）
第 3 号議案　組合規約の一部改正に関する件（案）

中央委員会議事終了後、組合長より第 52 期前半年度総括の挨拶がありました



中央委員の皆様、ご安全に。

第 52 期前半年度の締め括りとなった本日の中央委員会、大変お疲れ様でした。それでは前半年度の総括という形でご挨拶を申し上げます。

まずは、今任期のスタートにあたり、和歌山労組がめざすべき労働運動としての三点を運動方針に掲げました。一点目は、取り巻く情勢が厳しさを増す中で組合員の士気を如何に高められるか、二点目は「労働組合主義」に基づき労使関係を強固にして労働組合の存在意義・求心力をどのように示せるか、三点目は弱い立場の労働者を守るべく労働組合としての社会的責任を果たす、ということであります。

具体的には各専門部である総務部・労働対策部・組織教宣部が前期からの重要課題を引き継ぐとともに、先ほどの三点を基軸として職場の声を十二分に踏まえた活動を展開して参りました。

組合活動の一丁目一番地である「安全と健康」の確保については、執行部安全パトロールや「全社安全の日」における早朝門前立哨はもとより、支部間安全交流の開催による有意義な意見交換の実現や、安全健康室主催の安全衛生監査に初めて参加し、協力会社の現場実態把握ならびに必要な意見提起をさせて頂きました。これらについては必ずしも効果がすぐに現れる訳ではありませんが、地道かつ息の長い取組みとして継続し、職場に根差していくことが重要と考えます。後半年度も労使・直協一体となって無災害職場の確立を追求して参ります。

また、生活総点検活動では、前々期から前期にわたり職場から集約した要望事項に対し、地方行政に関わる企業外案件については、推薦議員を通じて各方面でご対応頂いておりますし、職場に直結する企業内案件についても、詳細確認をしながら適宜会社と協議しているところです。約 1，000 件の項目と向き合うのに時間を要しておりますが、今任期中に責任を持って対応させて頂きます。とりわけ、各

室・工場の更衣室・トイレ・風呂・休憩場の改善については執行部としても注力し、会社の協力も得ながら各地区のトイレ更新や、堺地区では女子更衣室のリニューアルに向けて前進が図られている等、一定の成果が上がっていることを申し添えておきます。

一方、会社施策については極めて厳しい経営状況に鑑み、生き残りを賭けた数々の戦略および判断が下された一年でありました。まず 2 月 7 日に発表された「生産設備構造対策」では、和歌山第 1 高炉を含む上工程設備の一部休止が示され、矢継ぎ早に第 1 高炉のバンキングと第 5 コークス炉の生産調整休止を余儀なくされ、生産量回復の兆しが全く見えない状況に陥っております。そして 2019 年度決算については、原料安・鋼材安、国内需要減少など経営環境の悪化等を背景に減損損失を計上した未曽有の赤字であったことや、2020 年度についても、新型コロナウイルス影響による需要急減と減産対応等により、通期 1，200 億円の赤字を見込まざるを得ない状況下にあります。

このような厳しい収益状況のもと行われたＡＰ20 春季取組みでは、再考要請するも叶わず、2 年間の賃金改善ゼロ回答が示されるとともに、2020 年年間一時金においても、来年の財源を一部傾斜する特別措置を行ったうえでの基準額 100 万円という大幅な減額、さらには代休取得や臨時休業、時間外労働のゼロ化に向けて等、徹底した固定費の削減にご協力頂いておりますが、賃金水準の低下が免れず、まさに正念場と言わざるを得ない実情と向き合っている毎日であります。

さらに、追い打ちをかけたのが新型コロナウイルス感染症の拡大であり、和歌山労組の活動も中央委員会の出席人数制限や職場討議・ふれあい対話の自粛、各種イベント・行事の中止または延期等、制限解除の見通しが未だ立っておらず、如何ともしがたい複雑な思いを抱えたままであります。

このように、縷々申し上げている様々な背景から、支部長や青年女性部を中心に、職場の組合員を少しでも元気づけてもらえるような働きかけを労働組合として実施できないかとのご相談を沢山頂きました。執行部・支部・青年女性部でアイデアを出し合いながら議論を重ねてきた結果、緊急対策の一環として、夏期一時金からの組合費徴収を免除させて頂きました。ただし、後半年度からは、老朽化がさらに進んでいる組合会館の建設積立金を大幅に積み増していく計画があること等から、今回限りの判断としたことを各職場の組合員へご理解頂く様、支部役員の皆様にはご協力をお願い致します。

その他にも、組合契約施設の新規契約に対するご利用者の増加や、労金・こくみん共済 coop・夢プランへの加入促進等、各支部のご尽力を頂きながら大きく伸長し、組合員の生活の安心・安定に寄与することができました。情宣活動についても、組合ニュースを最大限活用し、様々なジャンルの情報をタイムリーにお届けできたと思っております。

もう一点、労働運動における車の両輪のひとつである政策実現活動についてですが、基幹労連が掲げる政策を実現するべく、その理念に合致する政党や議員を惜しみなく支援している訳です。今後も岸本周平衆議院議員を始めとする和歌山労組の推薦議員の皆様に対し、国政および地方において我々の代弁者として益々ご活躍されますよう支援体制を強化して参ります。支部役員の絶大なるご理解とご協力をお願い致します。

いずれにしましても、和歌山労組の今期後半年度は、未曽有の経営危機に直面している会社と真正面から向き合い、冒頭申し上げた労働組合主義に基づく徹底した労使協議を根本に、関西製鉄所和歌山地区組合員の皆様に対し、安全で健康な職場環境の確立、雇用基盤の揺るぎない構築、労働諸条件や生活諸課題の改善、社会福祉活動の推進など、労働組合としての役割と責任を果たして参る所存であります。支部長を中心とする支部役員の皆様、青年女性部の皆様、我々は組合員の代表であり同志です。執行部と手を携えて、ピンチをチャンスに転じる術を探して参りましょう。

9 月からの後半年度も、職場の安全と健康の確保を最優先に、無災害を祈念しながら、組合活動へのご理解とご協力をお願い致します。1 年間本当にありがとうございました。

ご安全に。